

ひとりひとりが尊重される町をつくりましょ

コロナ禍は長びいています。希望をあきらめるわけにはいきません。

女性の目線で、暮らし、子育て、老後、平和、地球環境、ジェンダー平等を考える時です。

子どもたちは、城里町の未来です。子育て支援、教育環境の整備はおとなの責任です。

戦後の日本を根底からささえてきた高齢者にたいする思いやりはなくてはなりません。

戦禍をへて定められた日本国憲法は、国民主権、徹底した平和主義、基本的人権の尊重を支柱としています。これをもっと国民生活のなかに生かす必要があります。

ひとりひとりが人間として尊重される城里町をつくりましょ。

憲法がいきる城里町に

町議会議員候補 日本共産党

ふみこ 富士さく 芙美子

あなたの一票をお寄せください



町政は町民のためのものであってほしい

- おやくそく
- ・町民の声を町政に届けます
 - ・議会のもようをお知らせします
 - ・町の検診拡充につとめます
 - ・憲法を守り、一人ひとりが尊重される町をめざします
 - ・ジェンダー格差解消につとめます
 - ・デマンドタクシーの拡充につとめます
 - ・公正公平な町政の実現をめざします

プロフィール

1952（昭和27）年福島県富岡町生まれ
 ◎福島県立富岡高校 茨城県立土浦医師会
 附属看護学院 茨城県立看護学校
 ◎水戸協同病院 水戸済生会病院 石島整
 形外科医院
 ◎城里町議会議員2期 議会広報委員長



議会のようす

「新しろさと」でお知らせしました

防災無線戸別受信機

ふるさと福島県富岡町は、福島第一原発事故で避難せざるをえませんでした。その経験から、防災無線戸別受信機を初当選直後から町に求めてきました。導入するさいにも、全戸配置を強く主張しました。

すべての小中学校にエアコン導入

8年前、一般質問で、小中学校へのエアコン設置を求めたとき、「扇風機をいれたばかり」と拒否。その後の聞き取りで、子どもの「汗でノートがひびついて勉強に集中できないよ」を聞き、ふたたび一般質問で求め、設置が実現しました。

小中学校の女子トイレに生理用品を常備するよう求めました。子育て家庭を応援する施策も提案しています。

高齢者は戦後の日本をささえてきた人です

75歳以上の高齢者健診で、心電図、眼底、血液検査を希望すると合計2200円かかりました。「これでは高齢者差別につながる」と藤咲議員は要求し、令和3年から1000円になりました。補聴器購入への助成を求めています。

ひとりひとりが尊重される城里町にしましょう

住みやすい城里町のために、まず役場が町民に親身な対応をすることが大事と、12月議会ですべてひとりひとりの人権・人格を守ることを呼びかけました。また、家族が亡くなった方が役所内をたらい回しされぬよう「おくやみ窓口」も提案しています。

藤咲美美子議員 おもな活動

- ◎すべての議会で一般質問、「新しろさと」で報告
- ◎防災無線 戸別受信機導入に尽力
- ◎七会診療所建て替えに貢献
- ◎町内の小中学校にエアコン設置
- ◎75歳以上の高齢者 健診負担金が約半額に
- ◎町職員が町民に親身な対応を求め、役場内の人権尊重を呼びかける
- ◎甲状腺エコー検査の再実施を求める
- ◎高齢者人間ドックに補助を求める
- ◎国保税均等割り軽減を求める
- ◎常北小職員トイレ設置に尽力
- ◎コロナ対策について町長に申し入れ（3回）

わたしももう年だからよく診療所に来るけど、そのたびに藤咲さんのこと、話題になるんだ。ここに建て替えてくれたから、広くなって車とめやすくなった。ありがたいねって。

いまでも語り草のよう

庁舎の備品費節約のため廃校になった備品を使うよう提案したんだってね。